

国立学園小学校

【理事長】永井多恵子

【校長】佐藤 純一

〒186-0004 東京都国立市中2-6 TEL 042-575-0010 <https://www.kunigaku.ac.jp/elementary/>

【交通】JR中央線国立駅徒歩10分

美しい樹木に囲まれた環境で 豊かな人間性を培う

国立学園の教育目標

◎豊かな人間性を培う

自分の人生を創り上げていくことのできる子どもを育てます。

◎自ら考え、自ら学び、自ら行動する子ども

自ら考えて学習する子ども

友と助け合って活動する子ども

心も体も健康な子ども

教師・児童・保護者の一体化を目指す

教師・児童・保護者の一体化をめざしています。学級担任を中心に各教師は相互連絡、連携を密にするよう努力を払っています。そして、児童一人ひとりをよく理解することを基盤に、その子の良さを認め、励ますことによって指導効果をいっそう高めます。さらに、保護者との面談を随時行うなど、連携協力も密に行っています。

児童の特性を伸ばす教育と進学指導

教科担任による専科制●低学年では音楽、図工、体育、読書、英語が、3年生からは全教科が専任教師によって指導されます。さらに5、6年生の算数と6年生の国語は、二人の教師が指導にあたります。

5日制●7年間に渡り児童の実態の分析・検討、そして、教育の内容・方法の改善、充実を図り、1992年4月より完全週5日制を採用しています。

習熟度別編成●6年生の11月から習熟度別編成のきめ細かな指導によって、より自分にふさわしい学習を進め、わかる喜びと学習への励みをいっそう持たせることにより、さらに力を伸ばします。

進学指導●それぞれ異なった成長をしている一人ひとりの子どもについて、関係教師全員による連絡会議を持ち、児童の特性を伸ばす指導に努めています。また、児童の進学先中学校を訪問し、進学後の生徒の状況や学校の特色などの把握に努め、分析・検討して進学指導に役立てています。

中学受験が自ら考えて行動する力を育てる

これからの時代を生き抜いていくには、どうしても「自ら考えて行動する力」が必要です。それには、子どもにやる気を起こさせる機会、選択する機会がないといけません。そうしないとチャンスは生まれてきません。

本校は、6年生のほぼ全員が自由募集の中学受験をする進学校です。

自分を見つめ直し、自分の道を切り拓くことができる中学受験という選択は、お子さんにとって、自分の力をぐんと伸ばし、自分の力を試す大きなチャンスになります。



沿革

1926年4月、樹林の美しい国立の地に模範的な学園都市の建設を企画した堤康次郎により、その企画の一環として開校された。1951年に学校法人となり、1954年4月には幼児教育の重要性をかんがみ、附属かたばみ幼稚園を開園。新しい時代の教育にふさわしい環境をめざして、1986年には教室の全面改築、2005年末には新しい体育館とプールが完成。2026年に創立100周年を迎えます。

2025年度募集要項

募集人員：男女105人（内部進学者を含む）

出願期間：Ⅰ日程10/1～10/8

Ⅱ日程10/1～11/7 Ⅲ日程10/1～11/21

出願手続き：Web（学校HPへアクセスの上、ミライコンパスでの出願）

入学検定料：25,000円

面接日：未定（10月中旬）

考査日：Ⅰ日程11/1・2 Ⅱ日程11/9

Ⅲ日程11/23

選考内容：考査、保護者同伴面接 ほか

合格発表：Ⅰ日程11/3（11/2夜 HP有）

Ⅱ日程11/9 Ⅲ日程11/23

【かかる費用（2024年度参考）】

入学金：360,000円

授業料その他：650,400円

2024年春の合格実績

【国立】筑波大附駒場、東京学芸大附小金井各2、都立武蔵高附1など

【共学】栄東22、西武学園文理16、開智所沢14、国学院大久我山7、三田国際学園、渋谷教育学園幕張各3、渋谷教育学園渋谷2など

【男子】世田谷学園、桐朋各6、立教新座5、海城、巣鴨各3、麻布、開成、城北、東京都市大付、武蔵、早稲田各2、駒場東邦、芝、栄光学園各1など

【女子】晃華学園7、浦和明の星女子4、桜蔭、立教女学院各2、吉祥女子、共立女子、豊島岡女子学園、洗足学園、日本女子大附各1など

データパック

◆児童数560人／教員数43人、カウンセラー1人

◆24年度応募者数：一

◆合格者数：105人（かたばみ幼稚園からの内部進学者約17人）

【併設校】○国立学園附属かたばみ幼稚園